

授業科目名		担当講師名		対象学年	
老年看護学Ⅰ 日常生活の援助 認知機能障害のある 高齢者の看護（認知症）		中島 久代		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義・演習	(14)	2年生教室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	座る・立つという基本動作を基盤とする排泄・清潔の生活行為とそれらが繰り返し展開される生活リズム、生活を円滑に進めるために不可欠なコミュニケーションについて学ぶ 授業の中で認知症高齢者を尊重した関わりが出来るように認知症の知識、コミュニケーション技術、日常生活援助等を学ぶ				
到達目標	高齢者の生活機能を整え、人間として生きる喜びを獲得できるように健康面から支援する 高齢者の日常生活援助を通してADLの維持向上、QOLを保つ 認知症高齢者の看護を理解する				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	高齢者の生活機能を整える ～ 日常生活を支える基本動作 ～
2	高齢者の生活機能を整える ～ 排泄 ～
3	高齢者の生活機能を整える ～ 清潔 ～
4	高齢者の生活機能を整える ～ 生活リズム・コミュニケーション ～
5	認知症の理解
6	認知症の看護（介護）ケア
7	まとめ・終講試験
履修上の要件	解剖生理、老年看護概論などを終了している
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院
成績評価の方法	筆記試験
備考	患者理解とあわせて1単位とする